

蝦夷援護



vol.47



ごあいさつ

北ひろしま福祉会障がい者総合支援センター開設に際し、一言ご挨拶申しあげます。

この度、8月より北ひろしま福祉会法人本部と北広島デイセンター、ミルト(重症心身障害児・者通園事業)を市内住宅街(朝日町)に移転しました。

全ての人が等しく平等に生活できる共生社会を目指し、法人は11の事業を展開し生活面の支援では現在市内住宅地に90名近くの何らかの障がいを持つ仲間がグループまたは単身で生活しています。国が制定を進める準備をしている総合福祉法でも、これから益々市街地で生活する仲間が増えるものと推察します。より市民目線で身近な所で多くの意見を聞き、63年の歴史のある施設入所支援も含め、地域の社会資源として事業運営を取り組んでいく所存です。

今後、町内会活動にも法人として積極的に関わりより身近な頼れる存在として今まで以上に認めて頂けるよう取り組むことが共生社会の一歩と考えます。市民の皆さまのご理解とご指導をよろしくお願ひ申しあげます。

総合施設長 奥田 誠

北ひろしま福祉会 法人本部の移転と内覧会のお知らせ

先にご連絡していました通り、法人本部が移転いたしました。建物の名称を「障がい者総合支援センター」と名付け、新しくスタートを切るべく、8月19日(金)に内覧会を開催いたしました。多くの方にご出席いただき、これまで以上に地域に根差した福祉サービスを提供できるよう気持ちを新たにしております。今後ともよろしくお願ひいたします。

障がい者総合支援センター

北広島市朝日町4丁目4-11
法人本部:011-373-8809
総務課:011-372-3373
利用相談課:011-373-7108
FAX:011-373-8673



北ひろしま福祉会 北広島デイセンター・ミルトの移転と内覧会のお知らせ

北広島デイセンターとミルトは、「障がい者総合支援センター」へ活動拠点を移転致しました。移転に伴い、8月29日(月)にオープニングセレモニーを開催致しました。

保護者・ご家族の方をはじめ、多くの関係者の皆様に参加して頂き、新しい活動場所をご紹介させて頂いております。新しい場所での活動も始まり、これからも創造性豊かな活動プログラムを展開して利用者の気持ちに応えていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。

北広島デイセンター

北広島市朝日町4丁目4-11「障がい者総合支援センター」内
TEL:011-372-7832
FAX:011-373-8673

ミルト

北広島市朝日町4丁目4-11「障がい者総合支援センター」内
TEL:011-372-3373
FAX:011-373-8673



緑の郷旅行

今年は、層雲峡温泉に1泊2日の旅行に行って来ました。

お昼はバイキングレストラン「ファイブスター」で。メニューが豊富で、いろいろな種類の料理を楽しむ事ができました。お腹がいっぱいになり次に向かった先は旭山動物園!!「行動展示」と呼ばれる独自の方法で、動物たちが本来持っている美しい姿と素晴らしい能力を観察できました。

宿泊先は、露天風呂から層雲峡の大自然が間近で楽しめる「ホテル大雪」。宴会では、利用者さんのカラオケ大会で大いに盛り上りました。

翌日は日本の滝百選に選ばれている「銀河の滝」、「流星の滝」の見学に行きました。迫力ある名瀑の姿は圧巻。お昼には、ジンギスカンを食べて大満足。2日間の旅行も名残惜しい気持ちと充実した気持ちで終了しました。



春祭り

今年の「春祭り」は、ご家族、利用者さん、職員との《交流》をメインテーマに、5月29日(日)に開催されました。

午前中は、環境整備として花壇やプランターに花植えの作業を行いました。急な雨も降りましたが、レイアウトからみんなで一緒に考え1000株以上の花の苗を植える事ができました。環境整備終了後は、天候も回復し中庭にてオープニングイベントとして勇太鼓の演奏、そしてお楽しみの昼食会が開かれました。ラーメン、焼きとりにジンギスカンなど、体を動かした後の食事はとても美味しかったです。また、春祭りを通して、参加して頂いたご家族との親睦もより深められたように感じました。



緑の大地祭2011

今年のテーマは、“ゆたか～今、できること～”。震災があった今こそ心をゆたかに、そして、東日本大震災で被災された皆様に少しでも私達の思いが届くように願いを込めてオープニングではエコ風船を飛ばしました。その他、「24時間テレビ」に協賛し募金活動を行ったり、チャリティー抽選会の売り上げの一部を被災地に募金しました。

ステージでは、今年初参加の「Cheers!!」のみなさんには、大いに会場を盛り上げて頂きました。また、職員とのコラボレーション、AKB48の「ヘビーローテーション」の歌とダンスは、たくさんの利用者さんがステージに立って楽しんでいました。

最後に、利用者さんにはお祭りの思い出としてミニハンカチが贈られました。



☆第43回施設開放事業☆

毎年夏・冬の恒例行事となっている施設開放事業が、今年も7月29日(金)～7月31日(日)の日程で開催されました！施設開放事業は北広島市在住の地域の皆様を対象とした事業です。今回は3日間で計43人の方にご参加いただきました。

1日目は小・中学生を対象としたフレンドリーセンター内の活動で、午前はペットボトル工作、午後からは風船バレーやボウリング等のゲームで体を動かして楽しみました。

2・3日目は外出プログラムで、3つの外出先から好きなプログラムを1つ選択していただきました。2日目は「ROUND1」でのカラオケ＆ボウリングと、サッポロさとらんどにて野菜収穫体験の2つのグループに分かれ、外出を行いました。サッポロさとらんどでの体験学習では、普段何気なく食べている野菜を自分で収穫し、野菜がどのように実るのかを学ぶとても良い機会となりました。3日目は人気が高いプールへの外出で、「ガトーキングダム」に出掛けました。屋内・屋外の広いプールで思いっきり泳いで遊びました。

今回もたくさんの方々に楽しんでいただくことができました。ご参加いただいた皆様やボランティアの方々のご協力で成功のうちに終わることができ、本当にありがとうございました。今後も地域の皆様に、より良いプログラムを楽しんでいただけるよう取り組んでいきたいと考えておりますので、お楽しみに☆



ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場

6月14日(火)に北広島市総合体育館にてナイスハート北広島大会に参加させていただきました。この大会は、スポーツを通じて障がい児・者、健常児・者が互いに助け合い、ふれあいを深めることを目的とし、全国各地で毎年開催されています。

他施設から多くの利用者さんが参加し、ナイスチームとハートチームに分かれて大玉ころがしや風船バレー等のスポーツで大いに盛り上りました。



北広島市福祉ショップ 『ふゅーる』オープン

4月5日に北広島市内の地域活動支援センターと就労継続支援事業所で構成する運営協議会で運営する福祉ショップ『ふゅーる』がJR北広島駅隣のエルフィンパーク交流広場内にオープンしました!「ふゅーる」とはドイツ語で‘～のために、賛成’という意味です。

この福祉ショップは、障がいを持つ方たちが製作した製品の販路確保とその拡大や市民とのふれあいの場、障がい者に対する理解を深めてもらう場となることを目的としています。各団体が作った木工品や手芸品、パンなどを販売しています。当法人の就労センタージョブ『あぐり』もパンの販売を行っています。皆様のお越しをお待ちしております☆



就労センタージョブ ビアガーデン

「レストラングリーンパーク」では、8月2日～5日までの4日間に毎年恒例のビアガーデンが開催されました。

豪快豚串、揚げニヨッキ、あんかけ焼きそば等まんぞく屋おすすめメニューも盛りだくさんで多くの方に来ていただきました。大好評をいただき、働いている利用者さんにもやりがいを感じてもらえたものとなりました。



Information

寄付・補助金

- ・かけはし信託愛の基金
- ・北海道共同募金会
- ・杉田 譲
- ・大友福祉振興財団
- ・栗山 利秀
- ・日本財団

今後の予定

- ・12月の予定 とみがおか・共栄クリスマス会
第44回施設開放事業

編集後記

あっという間に夏が過ぎ、もう秋色の景色に変わりました。今回は、法人内の移動の記事をお届けしました。新しくなった法人本部へ是非お越し頂ければと思います。今後とも北ひろしま福祉社会をよろしくお願いいたします。

発行 社会福祉法人
北ひろしま福祉会

〒061-1123 北広島市朝日町4丁目4-11
電話 011-373-8809(代表)
FAX 011-373-8673
<http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp/>
E-mail: honbu@kitahiro-fukusikai.or.jp